

# ひだまり



竹生寮の玄関前に咲くツツジ

令和2年6月発行 No. 56

竹生寮 相談支援事業担当

☎018-834-2577

秋田育明会ホームページ <http://akita-ikumeikai.com>

支援事業専用Eメールアドレス [tk-sien@ikumei.or.jp](mailto:tk-sien@ikumei.or.jp)

## のりのり☆カラオケ with ジュニアボランティア

2月22日(土)に行われた「のりのり☆カラオケ」の様子をお伝えします♪今年カラオケ時遊館秋田泉店を会場に、時間いっぱい皆さんで歌って踊って楽しい時間を過ごしました。ルーム内は映像が正面と横の2箇所映し出され、大画面で迫力ある雰囲気☆小ステージでは、落ちてしまうのではないかと心配になるほどダイナミックなダンスを披露し、皆さんの注目の的でした！最新曲を次々とリクエストしてくださる方、好きな歌手の中でも特に好きな曲を歌う方、他の方の歌に合わせて手拍子をして下さる方、どんな曲にも合わせて踊る方等それぞれの表現方法で盛り上げていただきました。大勢で盛り上がるカラオケの楽しさを再認識したスタッフでした♪

カラオケ時遊館秋田泉店は段差がなく、車椅子用トイレもあります。車椅子の方も手軽に利用できますよ😊



歌手さながらのマイク握りで、ジャニーズの最新曲を沢山披露してくださいました♪



全体の様子🌟

始終楽しい雰囲気で盛り上がり、最後は皆さんで「パプリカ」を歌いました♪

今回は一般のボランティアに加え、秋田市社会福祉協議会が主催しているジュニアボランティア教室の一環として、中学生2名にもお手伝いしていただきました。ジュニアボランティア教室とは中学生を対象にボランティア活動の基本や、身近な地域を含め社会におけるボランティアの役割や意義を学び、「福祉」を考える契機とすることを目的として開催され、毎年沢山の方が参加されています。今回のカラオケでは、参加者の方とペアになり、選曲や飲み物の選び方、全体の盛り上げ等を行っていただきました。普段友達と行くようなカラオケとはまた違った雰囲気ということもあり初めは緊張している様子もありましたが、徐々に会話が増え、一緒に曲を選んだり歌ったり手拍子したりして打ち解けていき、最後には「参加してみても楽しかった」とお話ししていただくことができました。今後も多くの方の福祉に接する機会が増え、誰もが当たり前のことを当たり前にできる社会になってほしいと思います。



今年度の行事予定については4ページ目に記載していますので、ご確認ください。当方の行事で充実した余暇時間を過ごすお手伝いをさせていただけたらと思います！皆様のご参加お待ちしております☆

## スクールファーム河辺

〒019-2623

秋田市河辺赤平字小曾根 8 0

TEL 8 8 2 - 5 1 2 8

<http://sf-kawabe.com>

新型コロナウイルスの感染が拡大してきた3月に、事業所への通所を停止しなくてはならなくなった場合を見据え、秋田市の補助金を活用し通所者のテレワーク実施に向けたパソコンと在宅就労管理システムを導入。誰でもできる作業がないか考えていたところ、2011年の東日本大震災の際、「がんばろう東北」などの応援シール等が配布されていたことを思い出され、「コロナにまけない!!」のロゴで印刷業者にデザインを発注される。当初は仕入れた販売用のマスクに貼るシールの予定であったが、缶バッチの製作にも活用することに。

消しゴムハンコ作家の「sato 工房」さんから、ボランティアでキャラクターを模写して頂いた消しゴムスタンプで色紙に押し、次に丸くトリミングするカッターで切り取る。缶バッチ作成マシンに切り取った用紙と部品を乗せ、レバーを引いて表面の出来上がり。台座を動かし、もう一度レバーを引けば背面の部品がくっつき完成となります。

缶バッチは、台紙の違うものが数種類あり、寄付金付き1個100円で販売しています。寄付金では新しい部品を購入し、子どもたちや福祉関係者に無償で配布しているそうです。

通所する利用者さんの仕事の応援だけでなく、社会全体を応援したいという熱い想いが伝わってきます。



新型コロナウイルス感染症の拡大するなか、マスクの品薄状態が続き、通所されている利用者さんが使用するマスクも手に入りづらくなり、不安に思う方が増えてきました。当初はペーパータオルと両面テープを使って作り、その後に布製のマスクに作り変え通所する利用者さんを対象に自給自足のために作成していたが、利用者さんが使用しているマスクを見た方から、欲しいとの問い合わせがあり販売に向けて作成を始めることになりました。

利用者さんにミシンを使用できる方がおり、その方々を中心に職員と一緒に縫製、検品からラッピングまでに利用者さんが携わっております。用意した生地を型紙に合わせて裁断し、ミシンを使って縫い、ゴムひもでは耳が痛くなるため、ゴムひもの代わりに女性用ストッキングを取り付けるなど工夫をされています。



販売は、ローソンの秋田市役所店・秋田広面蓮沼店・秋田新屋島木町店の3店舗にて、1枚380円(税込み)で販売しています。サイズは、男性用・女性用・子供用の三種類。洗って何度も使えるという経済性もあり、商品を納入すると直ぐに売れ、追加納入をしています。特に「可愛い」生地や印刷柄が人気となっています。購入者から、電話がかかってきて「すごい使い易い」と評判も良く、購入者の声は、利用者さんにとって作成する励みになっているとの事です。



新型コロナウイルス感染拡大の影響で学校の臨時休校となったことから、あおぞらキッズでは安心・安全に利用していただけるように館内の消毒はもちろん子ども達・職員はうがい・手洗い・消毒、換気を徹底し、おやつ時には緑茶を提供する等、通所前の健康観察、休校中の送りは保護者の方にお申し送りし帰りは分散しながら自宅へ送るなど家族から協力いただきながら一緒に乗り越えてきました。普段から取り入れているタオル体操やマインドフルネスも継続し、タオル体操はいくつかのパターンがあり、子ども達は曲の希望を出し合いながら音楽のってノリノリです。外出自粛のためなかなか外には出られませんが、ドライブ→ちょっとだけ公園→ドライブと『ちょっと外の空気を体を感じる』ことがとても嬉しい時間だったようです。みんなが好きなクッキング(焼きそば・お好み焼き・カレー等)+おやつ作り(プリン・ゼリー・クレープ等)+工作(こいのぼり・カーネーション・カード等)は『子ども会議』であれこれ意見を出し合いながら、みんなですべて『ステイあおぞらキッズ』を過ごしました。

いつもとは違う時間の流れやいつもとは違う雰囲気戸惑う子ども達も、少しずつ受け入れ少しずつ慣れていく姿に成長を感じられたそうです。5月11日から学校が再開され、『たっ!学校楽しかったよ』とあおぞらキッズへ通所する子ども達の姿がとても嬉しく、これからも安全・安心に利用してもらえるように引き続き感染予防に努めたいと話されておりました。

## あおぞらキッズ

放課後等デイサービス広面

〒010-0041

秋田市広面橋橋添 26-6

TEL 8 7 4 - 7 2 5 1



また、自宅への帰省も自粛して頂いている状況であることから、ご家族に対し利用者さんの竹生寮での生活状況を各班ごとに写真付きでお便りをだしたり、電話で交流をして頂いております。「ウイルスを持ち込まない・うつさない」ことを徹底して、早く今までの日常に戻ってくることを皆で願っています。

竹生寮の利用者と職員は、朝・夕2回の検温と施設内のドアノブや蛇口、スイッチ、手すり等多くの人の手が触れる箇所の消毒を1日3回実施するほか、ジャニーズ事務所のタレントさんが歌って踊る「Wash Your Hands」の手洗いダンスの曲に合わせて手洗い、うがい、お部屋の換気を1日4回実施し感染予防に努めています。

作業等の活動は通常通り実施していますが、4月からの行事が中止や縮小となり、残念な状況ではあるものの、マイクロバスでのドライブに出掛けたり、テイクアウトでお弁当やおやつを購入するなど楽しみのある生活が送れるように心掛け支援しています。

## 自立支援センターほのほの

〒010-0921

秋田市大町二丁目 5-1

TEL 8 6 6 - 8 8 8 0

<http://www.npohonobono.com/>

## 障害者支援施設 竹生寮

〒010-0825

秋田市柳田字竹生 168 番地

TEL 8 3 4 - 2 5 7 7

<https://akita-ikumeikai.com>



# 支援事業 令和2年度行事予定



## 乗馬セラピー

8月18日(火)

雨天延期あり

竹生寮グラウンド

## わいわいピクニック

10月17日(土)

オガール

男鹿市中央公民館

## 育明会合同行事

☆育明祭☆

10月3日(土)

開催については検討中

## ニコニコ楽しみ会

12月5日(土)

竹生寮訓練棟

市内ドライブ

## のりのり☆カラオケ

2月20日(土)

カラオケ時遊館

秋田泉店

## 療育支援行事

☆お楽しみ会☆

3月30日(火)

※わくわくハイキング、ふれあい夏祭りは、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止となりました。

※上記の予定で計画をしておりますが、新型コロナウイルス感染状況等の理由により、中止・延期となる場合がございます。開催については、行事の案内でお知らせしますので、そちらをご確認ください。



## 竹生寮療育支援事業利用児・者募集のお知らせ♪

竹生寮では、令和2年度における、秋田市委託事業「障害児等療育支援事業」の利用児・者を募集しております。

### ①訪問療育

自宅へ出向き、一緒に出掛けたり作品づくりを行ったりなど、利用者に応じた活動しております。

児童については、基本は外来となりますが、外来が難しい児童については訪問療育を行っております。

(内容は外来療育と同様です)

### ②外来療育

竹生寮訓練棟において、個別指導によるコミュニケーション・認知面・運動面の向上を目指した療育を行います。

○未就学児～週1回の利用となりますが、利用日・利用回数等相談に応じます。

○就学時～月に1回の利用となります

長期休みは追加利用が出来ます。

※詳細についてお気軽にお問い合わせください。

担当～渡辺・大山

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、自粛が続きストレスが溜まっていませんか。私は自粛期間中に焚き火に興味を持ちはじめ、休日に自宅庭で焚き火を眺めることでストレス解消に耽っています。感染症が落ち着いたら虫が苦手ですが、今流行りのソロキャンプに行こうかと思案中です。

(越川)